



【巡回相談員のつぶやき その①】

よく巡回相談で「**どうしたら〇〇ができるようになりますか?**」というご相談をいただくことがあります。このご相談を受けて、逆にこちらからご質問させていただくことがあります。その観点は次の2つです。(2つ以外にも観点は、色々あると思いますが、とりあえず2つで…(^0^;))

①「**お子さんは、どこに『つまづいている』**と思いますか？」
(原因は何?)

②「**どこまでできたら、『できた』**になりますか？」
(目標設定はどこ?)

この2つを質問することで、おうちの方や先生方が、

お子さんの実態をどのようにとらえているのか?

お子さんの目標をどこに置いているのか?

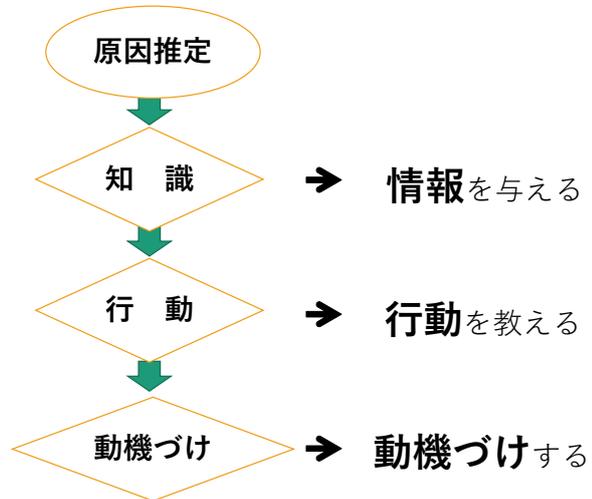
ということがわかります。



【原因は何?】

①では、**実態把握**をして、「どこにつまづいているのか?」について**原因を推定**することで、「ここかも?!」と**仮説を立ててアプローチ**することができます。

- * 「**知識**でつまづいている」
⇒そのことの知識がないので、「**情報**を与える」
- * 「**行動**でつまづいている」
⇒そのことのスルがないので、「**行動**を教える」
- * 「**動機づけ**でつまづいてる」
⇒そのことにモチベーションがないので、「**動機づけ**する」



出典:「パフォーマンス・マネジメント
～問題解決のための行動分析～」

島宗 理 (2014)

【目標設定はどこ?】

②は、**目標を明確にする**ことで、「**ゴールがどこか?**」について**再確認**することができます。おうちの方や先生も評価がしやすくなります。また、お子さんにとっても、「**どうしたら良いのか?**」がわかりやすくなります。**目標がはっきり見えると、やる気が出たり、頑張れたりするのは、大人も子どもも一緒ですよ!**



以上、「巡回相談員のつぶやき」でした(*^-^*)